

育心拓夢

愛媛県総合教育センター所報 No.171
(令和6年5月24日発行)
[https:// center.esnet.ed.jp /](https://center.esnet.ed.jp/)
〒791-1136 愛媛県松山市上野町甲650番地
TEL 089-963-3111(代) FAX 089-963-3146

- 所長挨拶 1
- 総合教育センターの紹介 1
- 学び続ける教職員を支援します！ 2
- 放課後ミニ研修について 2
- 「出前講座」で教員研修をお手伝いします！ 2

- 「えひめ教師塾」 3
- センターのホームページおすすめ情報 3
- 調査・研究発表会のお知らせ 3
- 教育相談の御案内 4
- 県教育支援センターについて 4



「新たな教師の学びの姿」 の実現に向けて

所長 中島 康史

中央教育審議会の「「令和の日本型学校教育」を担う新たな教師の学びの姿の実現に向けて（審議まとめ）」（令和3年11月15日）では、「新たな教師の学びの姿」として、①「主体的な教師の学び」、②「個別最適な教師の学び」、③「協働的な教師の学び」の三つの姿が提示されました。このような中、本センターでは、研修の計画や内容等の改善に取り組んでいます。

①「主体的な教師の学び」

中堅教諭等資質向上研修である「キャリアアップ研修」において課題研究を取り入れるほか、「高等学校理科研修講座」において1年間の継続的な研究を支援するなど、主体的な研究の要素を取り入れています。また、高校生の課題研究の指導に係る研修と科学研究コンテストへの伴走を連動させた「えひめサイエンスリーダー・スキルアップ・プログラム」を愛媛大学と

協同で実施しています。さらに、本センターの研究成果を「調査・研究発表会」において公開し、主体的な研究に向けた気運を醸成しています。

②「個別最適な教師の学び」

希望研修として、「課題別研修」10分野73講座を開設し、多様なニーズに対応しています。また、教師の学びに充当できる時間は限られていることから、指導主事を派遣する「出前講座」や、放課後の短時間にライブ配信する「放課後ミニ研修」、愛媛大学の御提供による「高度化研修オンデマンド動画」の配信などを実施し、個々の教師が働き方改革と両立しつつ個性に即して学びを最適化できるよう、努めています。

③「協働的な教師の学び」

各種研修において受講者相互の対話の場面を取り入れるほか、異なる段階の基礎研修の一部を合同開催して異世代の交流を図っています。また、基礎研修の校内研修においてOJT型の内容を取り入れ、協働性・同僚性の向上に努めています。

本センターでは、今後も、子どもたちの学びと相似形の学びを目指すという「研修観の転換」に向け、県内外から情報を収集しつつ、研修の在り方について、不断の改善を進めてまいります。

総合教育センターの紹介

本センターは、教職員の資質能力の向上と子どもたちの生きる力を育む学校づくりのため、大学や関係機関と連携しながら、研修・研究・教育相談・学校支援の四種類の事業を柱として、学校教育を総合的に支援しています。

研修事業では、先生方が新たな教育課題にしっかりと対応できるよう、最新の知見を取り入れるとともに、教師として学びを深められるよう、講座内容を



【養護教諭】ステップアップ研修

工夫しています。研究事業では、遠隔授業配信の在り方や、メタバース上での学びの場の構築を含む不登校児童生徒支援の在り方等の研究を進めています。教育相談事業で



地域別親子教室

は、子育て、支援の必要な子ども、不登校、いじめ、若手教員支援に関する教育相談を行っています。学校支援事業では、放課後ミニ研修をはじめ、先生方の研修機会の拡大や多様な働き方を意識した研修を企画しています。

学び続ける教職員を支援します！

多様化する社会に対応し、予測することが困難な時代を生き抜く子どもを育てるためには、教師自身が社会の動きに目を向け、学び続ける姿勢を持つことが大切になります。

そのような教師の学びを支援するために、本センターでは、様々な校種、ニーズに対応した講座を用意しています。今、教師の研修観の転換が求められていることから、参加した皆さんが主体的・対話的に学び、共に創り上げる研修を目指していきます。特に、課題別研修は73講座あり、喫緊の教育課題に関する内容を取り入れています。本センターが作成した「研修のしおり」には、講座ごとにキャリアステージと指標を記載していますので、自身の経験と目標に照らし合わせてお申し込みください。



令和5年度モデルリーダー研修

なお、課題別研修の申込締切は、昨年度に引き続き年に2回設けます。2回目の申込締切は、8月末から9月上旬の予定ですので、夏季休業中などに、じっくりと受講を検討してください。

また、多様な働き方を支援する観点から、オンライン研修の充実も図ります。ライブ配信や、オンデマンド動画の視聴と参集型を組み合わせた講座も多数用意しています。本年度から始まる「放課後ミニ研修」は短時間のリアルタイム・オンライン、「動画を活用した自主研修」「愛媛大学連携高度化研修」はオンデマンド動画を活用した研修となります。教職員のニーズに合わせて活用をお願いします。



研修のしおり

放課後ミニ研修について

教員の交流の機会の確保と資質能力の向上を目指し「放課後の短い時間でつながる研修」として、本年度からスタートしました。通常の講座よりも焦点化したテーマを設定し、双方向性を重視したリアルタイム・オンラインの研修です。

開催要項は、本センターホームページに随時アップしてまいります。各自で二次元コードから簡単に申込みができますので、気軽に参加していただけます。同じ

疑問を持つ先生たちと語り合う充実した時間を共有したい、そんな多くの先生方の御参加をお待ちしています。

【講座内容】（例）

- 架け橋期の教育の充実のために
- 校務における生成AIの活用

このほか、年間を通して25回の様々な講座を実施します。本センターホームページで御確認ください。

「出前講座」で教員研修をお手伝いします！

出前講座は、学校や教科等研究委員会等の要請に応じて、本センター所員が訪問し、校内研修や教科等研究委員会、市町教育委員会が主催する研修会の支援を行うものです。教科指導の方法、ICT活用、教育相談、特別支援教育など、喫緊の課題に対応するための講座を幅広く開設しています。オンラインや動画配信に対応している講座もあり、学校現場のニーズに合わせて利用していただけます。本年度は「多文化共生の視点に立った外国人児童生徒等への支援の在り方」等、2講座を新設、7講座を改編しました。各講座の内容や対象をまとめた概要は、ホームページに公開している「研修のしおり」を御覧ください。



教科研修会や校内研修等の充実のためにも、御活用ください。お問い合わせは、教職支援室まで。
TEL (089) 909-7425

申込みは簡単！

本センターホームページから「出前講座申込書」をダウンロードし、必要事項を入力して、電子メールでお申し込みください。

- 詳細 https://center.esnet.ed.jp/shien_top
- 申込み先 ehime-cs@school.esnet.ed.jp

「えひめ教師塾」 — えが お 愛顔あふれる愛媛の教師 —

えひめ教師塾は、教員志望の学生や在職10年目までの教職員等を対象に、休日を利用して行う研修講座です。自主的な研修を行うことを通して、教職に対する情熱や使命感を高めるとともに、教師としての実践的指導力の向上を図ることを目的としています。

昨年度の受講者からは、「教員としての資質能力について改めて確認できた」「全体協議やグループ協議で多様な考え方を知ることができた」などの感想をいただきました。

本年度も、オンライン講座のほかに、本センターや愛媛大学を会場とする参集型の講座を実施します。



第2回の講座では、^{うたがせいじ}聖心女子大学の植田誠治教授をお招きし、ジェンダー平等について学ぶ機会を設けます。学校事務職員の皆様にも御参加いただけます。講座の詳細と申込方法は、各学校に送付している資料又は本センターのホームページを御覧ください。

なお、開催日ごとに申込締切日を設定しており、講座ごとに申込みが可能ですので、御都合に合わせてお申し込みください。

【内容】

- 教員採用選考試験説明会
- ウェルビーイング循環における教師の役割とは？
- 変化の時代における性教育の在り方～ジェンダー平等の実現に必要な保健の教養とは～(仮)
- OGIGAスクール時代の情報教育を考える
- 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくり

などの講座を実施

センターのホームページおすすめ情報

総合教育センターのホームページでは、学校の教育活動支援、子どもに関する相談・支援事業、そして研修や各種事業に関する情報の提供を行っています。

研究情報のページでは、調査・研究の取組をまとめた研究紀要や成果物を掲載しています。

また、教員研修の支援として、ICT活用スキルに関する動画や各種指導資料を用意していますので、ぜひ、御活用ください。



ホームページURL <https://center.esnet.ed.jp>

調査・研究発表会のお知らせ

本センターにおける調査・研究の成果を広く公開し、本県学校教育の振興と充実を図ることを目的とした発表会です。



昨年度の発表の様子

本年度の発表会は次のとおり計画しています。

- 1 期日 令和7年2月13日(木)
- 2 研究主題
「未来を切り拓く力を育む学校教育への総合的な支援」

3 内容

- (1) センター各室による研究発表
- (2) 講演

講師 ^{すぎた ひろし} 杉田 洋 先生

國學院大学 人間開発学部初等教育学科 教授
研究分野：特別活動、学校・学級経営、教育論

多くの先生方の御参加をお待ちしております。

なお、内容の詳細や参加申込みにつきましては、各学校に送付する案内及び本センターホームページで、12月上旬頃にお知らせする予定です。

教育相談の御案内

—子どもの発達や教育に関する相談・支援—

本センターでは、子どもとその保護者及び教職員を対象に、子どもの発達や教育に関する相談・支援を行っています。必要に応じて保護者に御紹介してください。先生方もお気軽に御相談ください。

教育相談

不登校・いじめなど



089-963-3986
直通電話

幼児の教育相談

幼児の発達や子育て



089-963-3113
内線番号118

特別な教育的支援が必要な子どもの相談
発達や教育・養育



089-963-3113
内線番号207、208、209
のいずれか

受付時間：月～金曜日 8：30～17：15（祝祭日、年末年始を除く）相談は無料です。

不登校療育事業

不登校児童生徒とその保護者を対象に、子どもの社会的自立のための支援を行っています。

1 教育支援教室（こまどり教室）

不登校又はその傾向にある児童生徒を対象に、5月初旬から3月初旬まで開級しています。主な内容は次のとおりです。

- 対象 小・中・高等学校等の児童生徒
- 日時 毎週 月・火・木・金 9:30～14:30
- 活動内容 体験活動、学習活動、スポーツ活動等
※入級については御相談ください。

2 保護者学級

不登校児童生徒の保護者及び学校教職員を対象に、年間6回開催します。学識経験者等を講師とした講演会や、参加者同士の支え合いの場となる座談会等を予定しています。

自閉症療育事業

自閉症やアスペルガー症候群その他の発達障がい等のある児童生徒を対象に、学校や家庭における生活が、より望ましく生き生きとしたものとなるよう支援を行っています。

1 親子療育教室

30組の親子を対象に、本センターで年間7回実施します。主な内容は次のとおりです。

- 集団又は個別での遊びや制作活動、運動等
- 保護者との個別相談
- 外部講師による講話、保護者同士の情報交換

2 地域別親子教室

10月に県内の五つの会場（新居浜市、今治市、本センター、大洲市、宇和島市）で実施します。主な内容は次のとおりです。

- 親子での制作活動や集団遊び、運動等
- 保護者への情報提供、情報交換
- 関係教職員との個別相談

県教育支援センターについて

県教育支援センターでは、本年度も「メタバース（仮想空間）上の学びの場における支援」「アウトリーチ型支援」「魅力ある学校づくり研修会」の3事業を行います。メタバースについては、昨年度47名の利用申請がありました。本年度は利用定員を拡大し、更に支援の充実を図ります。アウトリーチ型支援や魅力ある学校づくり研修会についても、児童生徒が安心できる居場所づくりや不登校児童生徒への支援について、様々な関係機関の皆様と一緒に考える機会となるよう事業を展開していきます。

所報「育心拓夢（いくしんたくむ）」について

この言葉は本センターが現在の地に移転した昭和57年頃、当時の所員が作った言葉で、敷地内にある石碑に刻まれています。「総合教育センターでは、子どもたちが確かな学力を身に付け、豊かな「心を育む」こと、また、自らの力で未来への「夢を拓く」ことができるように学校支援を行う」という強い思いが込められています。